

2017 年度

アメリカ留学報告書

留学先：セントラルミズーリ州立大学

留学期間：8月23日（水）～12月9日（土）

新潟国際情報大学
国際文化学科
学籍番号 21016009
石田 彩夏

目次

1	留学先及び留学期間	3
2	留学先概要	3
3	留学目的	3
4	留学内容	4
	4 - 1 留学のスケジュール	4
	4 - 2 留学の詳細	5
5	所感	6
6	おわりに	7
	謝辞	7

付録

	留学日誌	8
--	------	---

1 留学先及び留学期間

留学先：セントラルミズーリ州立大学 Intensive English Program

留学期間：平成 27 年 8 月 23 日（水）～平成 27 年 12 月 8 日（金）

※帰国は 12 月 9 日（土）

2 留学先概要

(1)大学について

セントラルミズーリ州立大学は、ミズーリ州にあるウォレンズバーグという都市に位置する。小さな町で、とても静かなところで、安全である。キャンパスは、とても広く、ジムなど様々な設備が施されている。また、自然も多い。マスコットキャラクターは、ミュールである。また、キャンパスの近くには駅やダウンタウンもある。

(2)大学で行われている教育について

セントラルミズーリ州立大学は、様々な学部があり、パイロットを目指す人たちが学ぶ学部もある。また、日本人の学生も多い。今回お世話になる Intensive English Program(IEP) コースは、英語を母語としない学生に英語の教育を行うものである。1～9 段階にレベル分けされているので、それぞれ自分の英語力にあったクラスで勉強に励むことができる。また、1 クラスが少人数なので、一人一人への対応が手厚い。日本人のほかにも、サウジアラビア人、韓国人、中国人、タイ人など様々な学生を受け入れている。

3 研修目的

今回の留学目的は、主に 3 つある。1 つ目は、英語力の向上である。リスニング、スピーキングが苦手なので、今回の留学を考えた。実際にネイティブの英語を聞き、会話することで英語力の上達につながると考えたからだ。また、長期の海外留学は学生のうちにしかできず、かけがえのない経験になると考えた。

2 つ目は、TOEIC の点数を上げることだ。700 点台を目標として、特にリスニングが苦手であるためその強化のために留学を考えた。

3 つ目は、異文化に触れ、理解することだ。日本、特に新潟においては異文化に触れる機会はなかなかない。異文化に触れることは偏った価値観を変えてくれると考えている。そして、留学は異文化に触れるとても良い経験になるだろうと考えた。

4 留学内容

以下から留学の内容を記述する。

留学期間中に行った活動の詳細は付録に記載する。

4 - 1 留学のスケジュール

留学期間中のスケジュールは以下のとおりである。

月	日	内容
---	---	----

8	23 (水)	到着
	24 (木)	オリエンテーション
	25 (金)	プレイスメントテスト, ボウリング
	28 (月) ~ 31 (木)	Session 1 スタート IEP クラス IEP クラス, CP, アメフト観戦
9	5 (火) ~ 7 (木)	IEP クラス IEP クラス
	8 (金)	野球観戦
	10 (日)	野球観戦
	11 (月) ~ 14 (木)	IEP クラス IEP クラス, CP
	18 (月) ~ 21 (木)	IEP クラス IEP クラス
	22 (金)	ジェファーソンシティトリップ
	23 (土)	カンザスシティへ
	25 (月) ~ 28 (木)	IEP クラス IEP クラス
10	2 (月)	IEP クラス
	3 (火)	Session1 テスト 1 日目
	4 (水)	テスト 2 日目
	7 (土)	Japan Festival
	8 (日)	Foot loose Musical
	9 (月) ~ 12 (木)	Session2 スタート IEP クラス
	14 (土)	Home coming parade
	16 (月) ~ 19 (木)	IEP クラス IEP クラス, CP
	23 (月)	IEP クラス

	～ 26 (木)	IEP クラス, CP
	30 (月)	IEP クラス
11	～ 2 (木)	IEP クラス, CP
	6 (月)	IEP クラス
	～ 9 (木)	IEP クラス
	11 (土)	Food show
	13 (月)	IEP クラス
	～ 16 (木)	IEP クラス
	17 (金)	IEP Thanksgiving dinner
	18 (土)	日本人の方の家へ
	19 (日)	アメリカ人の方の家へ
	20 (月)	シカゴ旅行
	～ 24 (金)	
	27 (月)	IEP クラス
	～ 30 (木)	IEP クラス, CP
12	4 (月)	Session2 テスト 1 日目
	5 (火)	テスト 2 日目
	6 (水)	TOEIC
	7 (木)	Award Ceremony
	8 (金)	
	9 (土)	帰国

4 - 2 研修の詳細

スケジュールに記載してある各項目の内容は以下のとおりである。

1) キャンパスツアー

キャンパス内を案内してもらったり、学生証の発行、学校の Wi-Fi をつなぐ作業や学校のメールアドレス、ログインなどの手続きを行った。

2) IEP クラス

Session 1 授業スケジュール

	月	火	水	木
1 限 9:00-10:50	Reading	Communication Skills	Reading	Communication Skills
2 限 11:00-12:50	Writing	Grammar	Writing	Grammar
3 限 14:00-14:50	Accent Reduction	American Culture	Accent Reduction	American Culture
4 限 15:00-15:50	American History	USA and Japan	American History	USA and Japan
5 限 16:00-16:50	TOEIC		TOEIC	Conversation Partner time

3)Conversation Partner (CP)

各 NUIS の生徒数名に一人、週 1 回木曜日の 5 限に Conversation Partner(CP)と呼ばれる現地の学生と会話をする機会がある。Conversation Partner Time は、CP などと一緒にカードゲームを楽しんだりする。

4)Activity Body(AB)

各 NUIS の生徒数名に対し、1 人、Activity Body(AB)と呼ばれる現地の学生と会話したりイベントに参加する機会がある。

5)アメフト観戦

セントラルミズーリ州立大学のアメフトのチームの試合を観戦しに行った。セントラルミズーリ州立大学の敷地内にあるグラウンドで行われた。

6)野球観戦

地元の野球チームの野球観戦に行った。車で 1 時間半ほどの距離にスタジアムがある。

7)ジェファーソンシティトリップ

ジェファーソンシティというミズーリ州の首都へ行き、歴史を学びに行った。

8)Japan Festival

NUIS のメンバーと Japan Festival というイベントに参加した。様々な日本のグッズなどが売られていて、日本文化を堪能することができる。外国人向けのものであった。

9)Foot Loose Musical

キャンパス内にある劇場で、セントラルミズーリ州立大学で音楽、演劇を学んでいる学生が演じるミュージカルを観た。

10)Food Show

各国の学生がそれぞれの国の料理をふるまう Food Show というイベントに参加した。日本の学生は、おにぎり、照り焼き、卵焼きなどを作った。

11) IEP Thanksgiving Dinner

Thanksgiving Break の前に IEP の先生が料理を作ってくれて、IEP の学生が会場を設営し、IEP のメンバー、または CP などを誘い、ターキーなどのアメリカの伝統料理を食べた。

13)アメリカ人の方、日本人の方の家への訪問

今回の留学プログラムには、ホームステイがなかったものの、アメリカ人、現地に住んでいる日本人の方の家へ訪問し、一緒に食事をする機会があった。サンクスギビング期間中ということで、アメリカの伝統料理をご馳走になった。

13)シカゴ旅行

サンクスギビング期間中、4泊5日でシカゴへ旅行に行った。

14) Award Ceremony

すべての授業が終わった後、IEP の学生が参加する最後のイベントがあり、IEP の学生の代表のスピーチがあり、最後に学部長から修了証書が手渡された。

5 当初目的・目標への達成度

今回の研修の目的の達成度について、それぞれまとめる。

i)英語力を向上させること

留学前は、リスニングが苦手であまり聞き取ることができなかったが、現地で生活し、毎日英語に触れるにつれ、だんだんと聞き取ることができるようになった。しかし、まだ未熟なためさらなる向上が必要だと感じる。

ii)TOEIC の点数を上げること

アメリカ留学の終わりに、TOEIC を受けた。日本で受けている TOEIC と少し基準が異なるものの、特にリスニング面で点数が向上していた。これからも維持し、点数向上のため、

精進していきたい。

iii)異文化に触れ、理解すること

様々な国の学生とともに授業を受け、会話することで、日本とは違う習慣や文化、考え方を知ることができた。お互いが母語ではない第二言語で話すことは不思議な感覚だが、通じ合えた時の喜びがあった。また、グループでのディスカッションやプレゼンを通して、日本とは異なる点をたくさん知り、もっと相手のことを理解しなければいけないと思った。自分がかうだから相手も同じだとか、自分と同じ基準で考えてはいけないと思った。アメリカ文化だけでなく、他の国々についてのことも知ることができて、もっと学びたいという気持ちが膨らんだ。

6 反省・課題

3か月半という長い期間、とても充実した日々を送ることができた。初めは自分の英語力の不十分さに歯がゆさを感じたが、だんだん聞き取れるようになった。しかし、まだ未熟なため、もっと頑張らなければいけない。また、この留学を通して、勉強面だけでなく、非常にたくさんのものを得ることができたと思う。この経験を大切にしたい。

謝辞

今回、セントラルミズーリ州立大学にて懇切丁寧な指導をしてくださった **Valerie Heming** 先生、**Jill Thomas** 先生、丁寧な授業をしてくださった先生方、その他大勢の関係者の皆様に深く感謝申し上げます。また、本学のアメリカ留学コース担当で 2017 年度前期の授業、アメリカ留学コースの現地サポート、帰国後の各種活動への指導を賜りました、藤本直生先生、矢口裕子先生、小林伊織先生には心より感謝いたします。最後に、新潟国際情報大学からいただきました奨学金により、今回の留学への参加が実現し、かけがえのない有意義な体験ができたことを、心から感謝いたします。

付録：留学日誌（イベントなど）

8月23日 水曜日
出発 成田空港
担当:矢口先生

内容

- ・ 8/22 成田空港付近のホテルに前泊
- ・ 成田空港からダラスまで飛行機で移動
- ・ ダラスで入国審査
- ・ ダラスからカンザスまで飛行機で移動
- ・ カンザスからウォレンズバーグまでバスで移動

移動の所感

約 13 時間のフライトは乗り換えもあったために、とても疲れた。カンザスから学校へ向かうバスの中は皆疲れて寝ていた。また、空港にて、荷物は無事に皆受け取ることができ、特にトラブルなく入国できた。

8月24日 木曜日
オリエンテーション
担当:IEPの先生方、学生
研修内容 <ul style="list-style-type: none">・ 説明・ 予防接種・ 学生証作成・ Wi-Fi 接続、など

いろいろなことが一気に詰め込まれていた日だったのでとても疲れた。授業やこれからの日常生活に緊張と不安を感じていた。

8月25日 金曜日
研修内容 <ul style="list-style-type: none">・ プレイスメントテスト・ ボウリング

この日行われたプレイスメントテストでどのクラスに所属するかが決まる。そのあとにIEPの初めてのアクティビティであるボウリングをした。

8月28日 月曜日
研修内容 IEP クラス 授業開始日
・ Reading

- Writing
- Accent Reduction
- American History
- TOEIC

IEP クラスの具体的な内容と所感

朝、授業が始まる前にユニオンというところでクラス発表があった。

IEP クラス自体は、NUIS の学生が来る前に始まっており、NUIS の学生は少し遅れての授業参加となった。教科書がまだ届いていなかったが、親切なクラスメイトが教科書を見せてくれたりした。1、2 限ともに 1 時間 50 分と長く感じるが、50 分ごとに休憩がある。

8 月 31 日 木曜日

研修内容 アメフト観戦

授業が終わった後、大学内にあるグラウンドでセントラルミズーリ州立大学のチームが戦うアメフトの試合が行われた。キャンパス内は、お祭りという雰囲気だった。



9 月 10 日

担当名:IEP の先生方

研修内容

地元の野球チームの野球観戦に行った。車で 1 時間半ほどである。

9 月 22 日 金曜日

ジェファーソンシティトリップ

ジェファーソンシティというところへ行った。ミュージアム、キャピタルなどの歴史的

な建造物をまわった。現地の人に説明を受け、歴史の長さ、深さを学ぶことができた。



9月23日 土曜日

カンザスシティ

ショッピング、観光

具体的内容および所感

カンザスシティのプラザというところへ買い物に行った。日本のショッピングモールやデパートとは異なり、たくさんのお店が個々に立ち並んでいた。秋服などを買うことができた。

10月7日 土曜日

担当者: Ms. Valerie Heming

Japan Festival

具体的内容および所感

Japan Festival という日本文化を紹介するイベントがあり、NUIS のメンバーと AB と参加した。日本のアニメグッズ、民芸品、お菓子などが売られていて、外国人向けである。牛丼などの日本食も売られていた。

10月8日 日曜日 午後

研修内容

Foot Loose Musical

具体的内容および所感

セントラルミズーリ州立大学の学生が演じるミュージカルを観てきた。とても本格的で演出なども凝っていた。

10月9日 月曜日
研修内容
今日から授業は、Session 2となる。日本の前期、後期とは異なり、1セメスターの中でもまた Session 1、Session2 と分かれている。Level (クラス) も一つ上がった。

10月14日 土曜日
研修内容
Home coming parade

具体的内容および所感

大学を卒業した学生が戻ってくるイベント。各国の学生がそれぞれの衣装を着てキャンパスのまわりを歩く、というイベントがあり、NUIS の学生を含む日本人は、旗を掲げ、浴衣を着てダウンタウンなどの大学の周りの街を歩いた。日本から、浴衣、下駄を持ってきて用意していたので着る機会があってよかった。街では、たくさんの街の人が見物に来ていて、子供たちにお菓子を配った。とても賑わっていた。

11月7日 火曜日
Communication Skills Class
担当者: Ms. Amber

この日は、グループでプレゼンする日だった。Session1 でもグループでのプレゼンがあったのだが、NUIS の学生同士だったので、意思疎通や打ち合わせなどがしやすかった。しかし、今回は他国の学生とだったので、意思疎通や打ち合わせなど上手くスムーズにいかず、少し悩んだことがあった。プレゼンの準備の進め方に違いがあったりしたりした。また、お互いに時間の合う日があまりなかった。改めて、他国同士の意思疎通の難しさを学び、相手のことを理解することの大切さを知った。グループプレゼンは、1人でのプレゼンよりも役割を分担するし楽だと考えていたけれど、初めてグループでプレゼンすることの難しさを理解した。しかし、その分達成できたことの喜びは大きい。

11月11日 土曜日

Food Show

具体的内容および所感

Food Show は、各国の学生が各国の料理をふるまうイベント。日本人は、焼きおにぎりや照り焼き、卵焼きなどを作った。前日と、当日のイベントの前までに準備した。作るだけでなく、他の国の料理を食べることもできた。韓国料理のチャプチェなど様々な料理を食べ、他の国の食文化も学ぶことができた。

11月16日 木曜日 午後

研修内容

IEP Thanksgiving Dinner

具体的内容および所感

IEP で Thanksgiving を祝うイベントが行われた。IEP の先生方がアメリカの伝統料理であるターキーやパンプキンパイなどを作ってくれた。American Culture クラスを受講している学生はその会場の設営の準備をして、それからディナーが始まった。CP や AB、またアメリカ人の友達などを誘うことができ、とても楽しい時間を過ごすことができた。



11月18日 土曜日

日本人の方の家でディナー

具体的内容および所感

NUIS の学生と、学校近くに住んでいる日本人の方の家でご飯をご馳走になった。カレーや肉じゃがなどの日本料理を作っていた。とても優しい方々で、また会話もすることができ、とても楽しいひと時だった。

11月19日 日曜日 昼

アメリカ人の方の家へ

具体的内容および所感

学校近くに住んでいるアメリカ人の方の家へ訪問した。ターキーなどのアメリカの伝統料理をふるまってもらった。また、親戚などたくさんの方が集まっていて、Thanksgiving はアメリカ人にとって大切な家族のイベントだと改めて感じられた。



11月20日～11月24日

シカゴ旅行

電車を利用し、シカゴへ旅行に行ってきた。美術館や水族館、ショッピングなど観光を楽しんだほかにも、11月23日は、Thanksgiving Day だったので、パレードも観ることができた。また、オリエンタルシアターというところでミュージカルも観た。どこか見たことのある有名な建造物なども見ることもでき、とても充実した旅行となった。

12月5日 水曜日

担当者:IEP の先生方

研修名:IEP Award Ceremony

具体的内容および所感

IEP の最後のイベントが行われた。まず、各クラスの代表者がスピーチを行った。そして、1人1人に先生から修了証書が手渡された。先生方などが前に並び、順に握手をすると、授業についていけなかったり、上手くいかないこともあってつらかった時もあったけれど、3か月半過ぎた思い出がこみ上げてきて、お別れすることがとても悲しくなった。ビンゴや今までのイベントでの様子が映されたスライドショーも上映された。修了証書、また先生方のお話が終わった後は、今までお世話になった先生、仲良くなったクラスメイト達と一緒に写真を撮った。

12月8日 金曜日

帰国

飛行機の時間が早朝ということもあり、朝の3時頃、寮を出ることになっていたのに寝ずに出国日を迎えた。寮のチェックアウトも無事に済ませることができた。お世話になったアメリカ人、日本人の学生がお見送りしてくれた。しかし、空港に向かうバスがなかなか来ず、飛行機の時間ギリギリになってしまったのだが、先生方のおかげで無事にその後のスケジュールが遅れることなく飛行機に乗ることができた。カンザスシティ空港からシカゴ空港に乗り継ぎ、成田空港へと向かった。シカゴでは5時間の滞在で疲労もあったが、日本へ帰るという安心感が生まれていた。成田空港からは、成田エクスプレスに乗り、東京駅まで行って新幹線で帰った。特にトラブルもなく NUIS のメンバー皆無事に帰国することができて良かった。